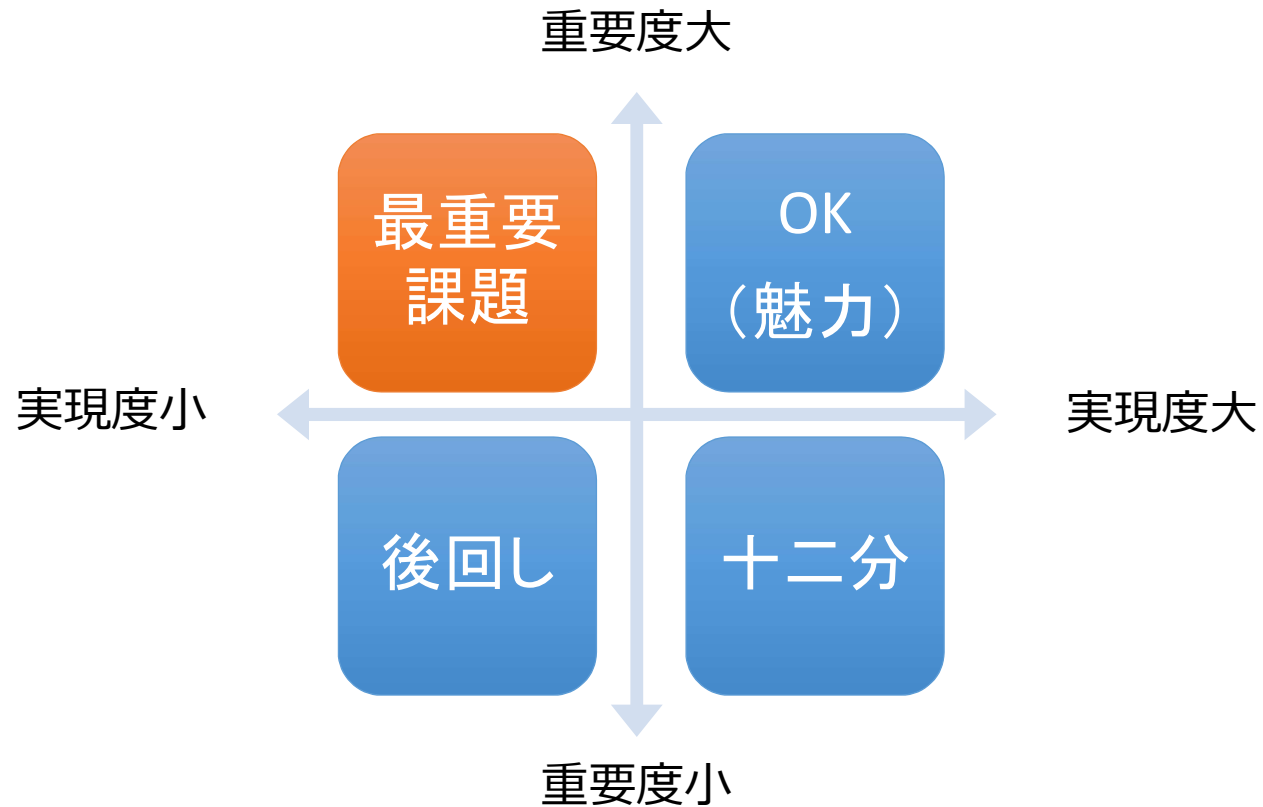


バスケの街づくり推進計画 検証項目

ゴール	項目	方向・取り組み	10年後（2021年まで）の目標
1	1	バスケ資料の保存と活用を図る	バスケ資料館を設置し、バスケの殿堂への展開を目指す
1	2	能代カップの安定的な運営を図る	能代カップの運営に関わる多くの団体やボランティアの定着を目指す
1	3	プロバスケ等のゲーム等を誘致・支援する	秋田ノーザンハピネッツホームゲーム等を誘致・支援する
1	4	合宿や大会の誘致を図る	能代工業高校バスケットボール部や秋田ノーザンハピネッツ等の地元チームを応援・支援する
1	5	バスケクリニック等を開催する	ミニバスチーム等へのバスケクリニック等を開催する
1	6	指導者等の育成を図る	指導者や審判員等の定期的な講習会を開催する
2	1	バスケファンやバスケ関係者が集える場を設ける	バスケファンやバスケ関係者が集える場を設置し、継続する
2	2	バスケ関係の企画・イベントを行う	バスケに関係する企画・イベントを行う。「バスケの日」等に合わせたイベント等の定着を目指す
2	3	バスケの各種大会等を開催する	バスケットボール競技の各種大会等を開催する
2	4	大会運営ボランティア等の確保を図る	大会運営ボランティア等が参加しやすい環境づくりを行う
2	5	体育施設等の活用を図る	体育施設や学校施設の活用を図りながら、既存施設の活用を含め、専用コート設置等を検討する
3	1	合宿や大会の誘致を図る	合宿や大会を誘致する。交流試合等をコーディネートする仕組みの定着を目指す
3	2	企画・イベント等にバスケを組み入れ誘客を図る	各種企画・イベント等にバスケの要素を組み入れる
3	3	バスケ関連のグッズや食を開発・販売する	バスケ関連のグッズや食の能代名物としての定着をめざす
3	4	グッズ等をライセンス管理する仕組みづくりを進める	グッズ等のライセンス管理で商品の収益等をバスケの街づくりに還元することを目指す
4	1	バスケに関する拠点を設け情報発信を図る	バスケに関する恒常的な拠点を確立し、情報の発信を行う
4	2	構造物等へバスケを組み入れる	構造物等へのバスケの組み入れでバスケ色の街の景観をめざす
4	3	バスケロードへの展開を図る	バスケロードの定着を目指す
4	4	ストリートバスケの環境整備を図る	屋外リングの活用を図りながら、街なかでストリートバスケができる環境の整備を目指す
5	1	街づくり主体形成のための支援制度を設ける	募金等を含めた支援制度の確立をめざす

バスケの街づくり推進計画検証における分析枠組み（重要度－実現度分析）



重要度

大変重要である	・・・5
まあまあ重要である	・・・4
どちらともいえない	・・・3
あまり重要ではない	・・・2
重要ではない	・・・1

よくできている	・・・5
まあまあできている	・・・4
どちらともいえない	・・・3
あまりできていない	・・・2
できていない	・・・1

実現度

指数（二－ズ度） = 「重要度」 × （6 - 「実現度」）で算出（→ 最低1、最高25、閾値13）

バスケの街づくり推進計画検証 重要度-実現度分析 指数（全体）

ゴール	項目	目標	重要度	実現度	指数	位置づけ
1	1	バスケ資料館を設置し、バスケの殿堂への展開を目指す	4.28	3.71	9.79	魅力・強み
1	2	能代カップの運営に関わる多くの団体やボランティアの定着を目指す	4.33	3.57	10.54	魅力
1	3	秋田ノーザンハピネッツホームゲーム等を誘致・支援する	3.83	3.88	8.12	強み
1	4	能代工業高校バスケットボール部や秋田ノーザンハピネッツ等の地元チームを応援・支援する	4.26	3.33	11.39	検討課題
1	5	ミニバスチーム等へのバスケクリニック等を開催する	3.90	3.66	9.14	
1	6	指導者や審判員等の定期的な講習会を開催する	3.91	2.71	12.83	重点課題
2	1	バスケファンやバスケ関係者が集える場を設置し、継続する	3.65	2.75	11.88	
2	2	バスケに関係する企画・イベントを行う。「バスケの日」等に合わせたイベント等の定着を目指す	3.78	2.89	11.77	
2	3	バスケットボール競技の各種大会等を開催する	3.92	2.97	11.87	重点課題
2	4	大会運営ボランティア等が参加しやすい環境づくりを行う	3.72	2.59	12.68	
2	5	体育施設や学校施設の活用を図りながら、既存施設の活用を含め、専用コート設置等を検討する	4.08	2.92	12.56	重点課題
3	1	合宿や大会を誘致する。交流試合等をコーディネートする仕組みの定着を目指す	4.25	3.01	12.70	重点課題
3	2	各種企画・イベント等にバスケの要素を組み入れる	3.64	2.67	12.14	
3	3	バスケ関連のグッズや食の能代名物としての定着をめざす	3.67	2.70	12.11	
3	4	グッズ等のライセンス管理で商品の収益等をバスケの街づくりに還元することを目指す	3.71	2.47	13.11	
4	1	バスケに関する恒常的な拠点を確立し、情報の発信を行う	4.21	3.36	11.14	魅力
4	2	構造物等へのバスケの組み入れでバスケ一色の街の景観をめざす	3.50	2.95	10.68	
4	3	バスケロードの定着を目指す	3.07	2.11	11.94	
4	4	屋外リングの活用を図りながら、街なかでストリートバスケができる環境の整備を目指す	3.78	2.67	12.57	
5	1	募金等を含めた支援制度の確立をめざす	4.22	2.51	14.70	重点課題
平均			3.89	2.97	11.68	

※ 各数値は項目全体の平均値を基準として色分け。重要度、実現度は3以下の場合は満たしていないと判断される。

バスケの街づくり推進計画検証 重要度-実現度分析 指数（現委員）

ゴール	項目	目標	重要度	実現度	指数	位置づけ
1	1	バスケ資料館を設置し、バスケの殿堂への展開を目指す	4.29	3.82	9.35	魅力・強み
1	2	能代カップの運営に関わる多くの団体やボランティアの定着を目指す	4.00	3.40	10.40	魅力・強み
1	3	秋田ノーザンハピネッツホームゲーム等を誘致・支援する	3.59	3.47	9.08	
1	4	能代工業高校バスケットボール部や秋田ノーザンハピネッツ等の地元チームを応援・支援する	4.12	3.12	11.87	
1	5	ミニバスチーム等へのバスケクリニック等を開催する	4.00	3.65	9.4	
1	6	指導者や審判員等の定期的な講習会を開催する	3.88	2.57	13.31	検討課題
2	1	バスケファンやバスケ関係者が集える場を設置し、継続する	3.71	2.76	12.02	
2	2	バスケに関係する企画・イベントを行う。「バスケの日」等に合わせたイベント等の定着を目指す	3.71	2.71	12.21	
2	3	バスケットボール競技の各種大会等を開催する	4.19	2.87	13.11	重点課題
2	4	大会運営ボランティア等が参加しやすい環境づくりを行う	3.75	2.60	12.75	
2	5	体育施設や学校施設の活用を図りながら、既存施設の活用を含め、専用コート設置等を検討する	4.24	3.09	12.34	重点課題
3	1	合宿や大会を誘致する。交流試合等をコーディネートする仕組みの定着を目指す	4.35	2.87	13.62	重点課題
3	2	各種企画・イベント等にバスケの要素を組み入れる	3.65	2.65	12.23	
3	3	バスケ関連のグッズや食の能代名物としての定着をめざす	3.65	2.71	12.01	
3	4	グッズ等のライセンス管理で商品の収益等をバスケの街づくりに還元することを目指す	3.35	2.44	11.93	
4	1	バスケに関する恒常的な拠点を確立し、情報の発信を行う	4.35	3.35	11.53	魅力・強み
4	2	構造物等へのバスケの組み入れでバスケ色の街の景観をめざす	3.71	3.18	10.46	
4	3	バスケロードの定着を目指す	3.00	1.94	12.18	
4	4	屋外リングの活用を図りながら、街なかでストリートバスケができる環境の整備を目指す	3.76	2.63	12.67	
5	1	募金等を含めた支援制度の確立をめざす	4.13	2.33	15.16	重点課題
		平均	3.87	2.91	11.88	

※ 各数値は項目全体の平均値を基準として色分け。重要度、実現度は3以下の場合は満たしていないと判断される。

参考：バスケットの街づくり推進計画検証 重要度-実現度分析 指数（比較表）

ゴール	項目	目標	現委員			元委員			全体		
			重要度	実現度	指数	重要度	実現度	指数	重要度	実現度	指数
1	1	バスケット資料館を設置し、バスケットの殿堂への展開を目指す	4.29	3.82	9.35	4.27	3.60	10.24	4.28	3.71	9.79
1	2	能代カップの運営に関わる多くの団体やボランティアの定着を目指す	4.00	3.40	10.40	4.67	3.73	10.58	4.33	3.57	10.54
1	3	秋田ノーザンハピネッツホームゲーム等を誘致・支援する	3.59	3.47	9.08	4.07	4.29	6.97	3.83	3.88	8.12
1	4	能代工業高校バスケットボール部や秋田ノーザンハピネッツ等の地元チームを応援・支援する	4.12	3.12	11.87	4.40	3.53	10.85	4.26	3.33	11.39
1	5	ミニバスチーム等へのバスケットクリニック等を開催する	4.00	3.65	9.41	3.80	3.67	8.87	3.90	3.66	9.14
1	6	指導者や審判員等の定期的な講習会を開催する	3.88	2.57	13.31	3.93	2.86	12.35	3.91	2.71	12.83
2	1	バスケットファンやバスケット関係者が集える場を設置し、継続する	3.71	2.76	11.99	3.60	2.73	11.76	3.65	2.75	11.88
2	2	バスケットに関係する企画・イベントを行う。「バスケットの日」等に合わせたイベント等の定着を目指す	3.71	2.71	12.21	3.86	3.07	11.30	3.78	2.89	11.77
2	3	バスケットボール競技の各種大会等を開催する	4.19	2.87	13.12	3.64	3.07	10.67	3.92	2.97	11.87
2	4	大会運営ボランティア等が参加しやすい環境づくりを行う	3.75	2.60	12.75	3.69	2.58	12.62	3.72	2.59	12.68
2	5	体育施設や学校施設の活用を図りながら、既存施設の活用を含め、専用コート設置等を検討する	4.24	3.09	12.31	3.93	2.75	12.77	4.08	2.92	12.56
3	1	合宿や大会を誘致する。交流試合等をコーディネートする仕組みの定着を目指す	4.35	2.87	13.64	4.14	3.15	11.79	4.25	3.01	12.70
3	2	各種企画・イベント等にバスケットの要素を組み入れる	3.65	2.65	12.23	3.64	2.69	12.05	3.64	2.67	12.14
3	3	バスケット関連のグッズや食の能代名物としての定着をめざす	3.65	2.71	12.01	3.69	2.69	12.21	3.67	2.70	12.11
3	4	グッズ等のライセンス管理で商品の収益等をバスケットの街づくりに還元することを目指す	3.35	2.44	11.94	4.07	2.50	14.25	3.71	2.47	13.11
4	1	バスケットに関する恒常的な拠点を確立し、情報の発信を行う	4.35	3.35	11.52	4.07	3.36	10.76	4.21	3.36	11.14
4	2	構造物等へのバスケットの組み入れでバスケット色の街の景観をめざす	3.71	3.18	10.46	3.29	2.71	10.80	3.50	2.95	10.68
4	3	バスケットロードの定着を目指す	3.00	1.94	12.18	3.14	2.29	11.67	3.07	2.11	11.94
4	4	屋外リングの活用を図りながら、街なかでストリートバスケットができる環境の整備を目指す	3.76	2.63	12.71	3.79	2.71	12.44	3.78	2.67	12.57
5	1	募金等を含めた支援制度の確立をめざす	4.13	2.33	15.13	4.31	2.69	14.25	4.22	2.51	14.70
平均			3.87	2.91	11.88	3.90	3.03	11.46	3.89	2.97	11.68

現委員と元委員の間にズレ

- 1-3 秋田ノーザンハピネッツホームゲーム等を誘致・支援する
- 2-3 バスケットボール競技の各種大会等を開催する
- 3-4 グッズ等のライセンス管理で商品の収益等をバスケットの街づくりに還元することを目指す

共通認識としての課題

- 5-1 募金等を含めた支援制度の確立をめざす (※ 最重要課題)
- 1-6 指導者や審判員等の定期的な講習会を開催する (※ 検討課題)
- 2-5 体育施設や学校施設の活用を図りながら、既存施設の活用を含め、専用コート設置等を検討
- 3-1 合宿や大会を誘致する。交流試合等をコーディネートする仕組みの定着を目指す